

芽室町介護保険条例中一部改正の件について

(新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少したこと等による保険料減免)

1 概要

新型コロナウイルス感染症の影響により、主たる生計維持者の収入が減少することが見込まれる第1号被保険者に対し、国が定める基準により行う保険料減免措置を延長して実施するもの。なお、当該減免を実施した場合には、各市町村の第1号保険料の賦課総額に対する減免見込み額の割合に応じ、国費による財政支援が行われる。

2 減免対象

次の①または②のいずれかに該当するに至った第1号被保険者が減免対象となる。

- ① 新型コロナウイルス感染症により、世帯の主たる生計維持者が死亡、または重篤な傷病を負った第1号被保険者。
- ② 新型コロナウイルス感染症の影響により、世帯の主たる生計維持者の事業収入等(給与収入、事業収入、不動産収入、山林収入)の減少が見込まれ、次の2つの要件に該当する第1号被保険者。
 - (ア) 令和3年中に見込まれる事業収入等のいずれかの減少額(保険金、損害賠償等により補填されるべき金額を控除した額)が令和2年の当該事業収入等の3割以上であること。
 - (イ) 減少することが見込まれる事業収入等に係る所得以外の令和2年の所得の合計額が400万円以下であること。

3 減免対象の保険料

令和3年4月1日から令和4年3月31日までの間に普通徴収の納期限(特別徴収の場合は、特別徴収対象年金給付の支払日)が設定されているもの。

4 減免額の計算

対象保険料額(表1) × 減免または免除の割合(表2) = 保険料減免額

(表1)

対象保険料額 = $A \times B / C$
A : 当該第1号被保険者の保険料額
B : 第1号被保険者の属する世帯の主たる生計維持者の減少することが見込まれる事業収入等に係る令和2年の所得額
C : 第1号被保険者の属する世帯の主たる生計維持者の令和2年の合計所得額

(表2)

前年の合計所得額	減額または免除の割合
210万円以下であるとき	全部
210万円を超えるとき	10分の8

※事業等の廃止や失業の場合は、令和2年の合計所得額に関わらず減額または免除の割合は全部となる。

5 財政支援

財政支援の割合は、令和3年4月1日から令和4年3月31日における各市町村の第1号保険料の賦課総額に対する、上記期間内の減免見込額の割合に応じて、次の①から③のとおり財政支援が行われる。

- ① 各市町村における第1号保険料の賦課総額に対し、第1号保険料の減免見込額が占める割合が3%以上である場合。
 - ・ 第1号保険料の減免総額の8割相当額
- ② 各市町村における第1号保険料の賦課総額に対し、第1号保険料の減免見込額が占める割合が1.5%以上である場合。
 - ・ 第1号保険料の減免総額の4割相当額
- ③ 各市町村における第1号保険料の賦課総額に対し、第1号保険料の減免見込額が占める割合が1.5%未満である場合。
 - ・ 第1号保険料の減免総額の2割相当額